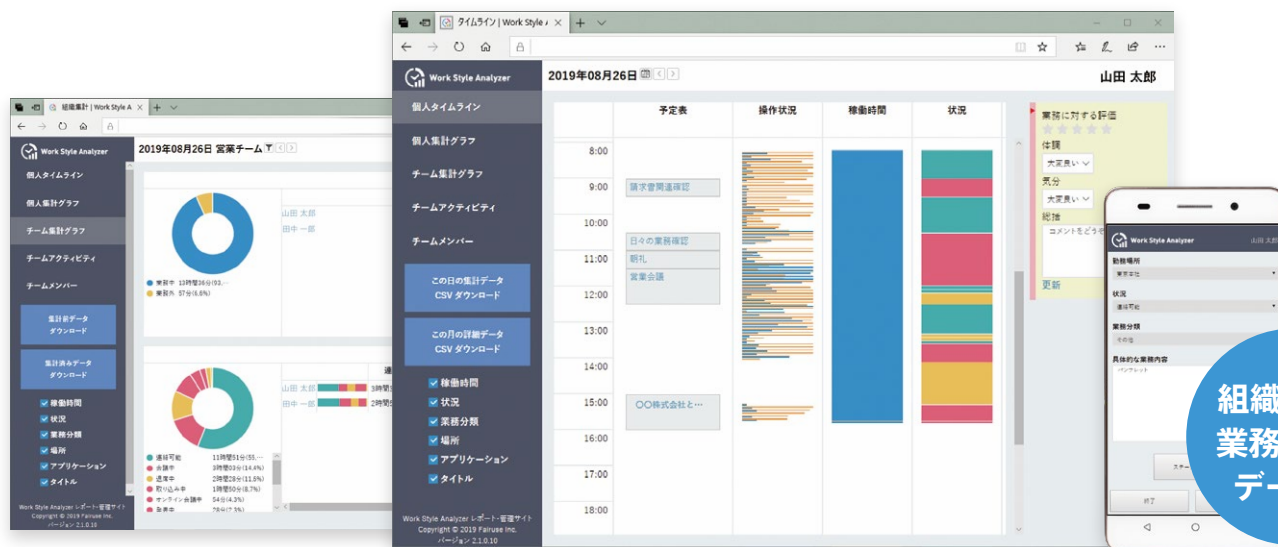




ワークスタイルアナライザー

Work Style Analyzer

定量データに基づいた働き方改革のためのツール



組織ごとに
業務内容を
データ化

稼働時間、業務分類、プレゼンス、利用しているソフトウェア名、ファイル名等のデータを利用することで、労働時間の自己申告と実態の乖離の分析が可能になります。

Work Style Analyzer が解決できること



テレワークにも
最適



PC の操作履歴を
自動取得



Web サイトとエクセルで
業務分析



定量データに
基づいた業務分析



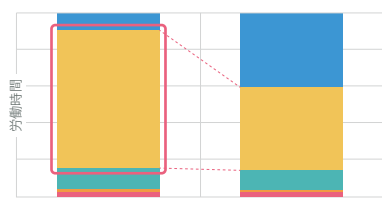
Skype for Business や
Microsoft Teams と連携可能

検証可能な事例

業務分類を使った検証例

営業職

営業 1 課は営業活動に
時間を投資できている



営業 1 課

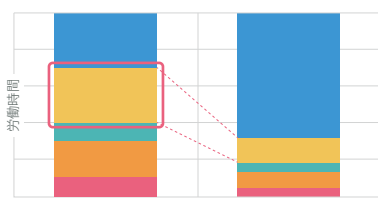
営業 2 課

● 庶務 ● 社内活動 ● メール
● 営業活動 ● 会議 ● その他

利用アプリを使った検証例

企画職

企画チーム 1 は資料作成の
時間を確保できている



企画チーム 1

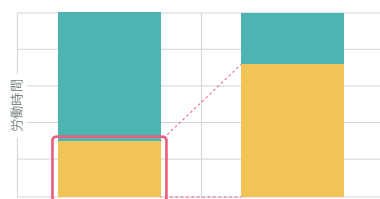
企画チーム 2

● エクセル ● パワーポイント
● ワード ● ブラウザー ● アウトLOOK

Skype プレゼンスを使った検証例

研究職

研究グループ 1 は
デスクワーク時間が短く
研究に時間を投資できている

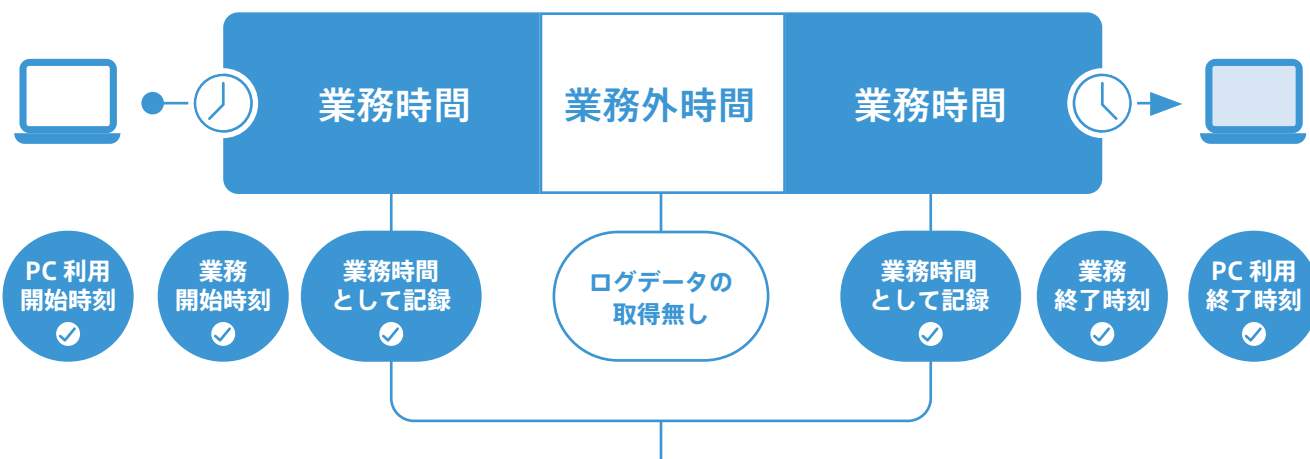


研究開発グループ 1

研究開発グループ 2

● 連絡可能 ● 退席中

稼働状況を自動的に記録できます



自動的に記録されるデータ

- ✓ 利用しているソフトウェア名
- ✓ 利用しているファイル名
- ✓ アクセスしたサイト名

「利用しているファイル名」および「アクセスしたサイト名」はアクティブウィンドウタイトルから取得します。
「PC 利用開始時刻」および「終了時刻」は PC の Windows ログインとログアウト時間とほぼ同じ時間を取得します。

まずは
お試し

トライアル

0 円

※ 一企業あたり 30 日間 5 ユーザまでフェアユース株式会社テナント環境にて提供

価格 (SaaS 版)

初期導入費用
300,000 円 ~ (税別)
/ 企業

月額ライセンス費用
950 円 (税別)
/ 人 (※ 100 アカウント ~)

本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

WEB



https://fairuse.jp/work_style_analyzer.html

PDF



<https://fairuse.jp/download/WorkStyleAnalyzer.pdf>